

**〔長久手町業務評価票：平成16年度業務〕**

課係NO・業務NO	- ·	総合計画	5 - (3) -	歳出の効率化
担当課・係名	総務 課 管財 係【 問合せ・質問等の先(内線番号) 234 番】			

<b>業務の名称</b>	入札契約事業																																													
(1)根拠法令・条例	長久手町契約規則、地方自治法、建設業法等																																													
(2)当該業務量 (延人員規模含む)	総業務量の <u>20</u> % (系の総業務量を100%とする) 職員延人数： <u>232</u> 人・日 (臨時雇用者延人数： <u>0</u> 人・日)																																													
(3)事業費 (人件費分を除く)	<u>266</u> 千円 (平成16年度決算)																																													
(4)補助率(補助金がある場合のみ記載)	<u>0.</u> % (平成16年度実績)																																													
(5)業務期間	開始した年度	年度	終了(予定)年度	年度																																										
(6)業務の概要																																														
業務目的(達成目標)	・公共工事等の入札、契約を適正に推進すること																																													
業務が対象とする住民(地域、層)	・関係業者																																													
業務の具体的な実施内容・方法 (平成16年度実績)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各課の入札、契約関係書類についてのチェック</li> <li>・入札参加資格の申請を受付、資格審査を行った。</li> <li>・入札参加者指名審査会の事務を行った</li> <li>・不祥事をおこした業者の指名停止手続きを行った。</li> <li>・郵便入札を試行した</li> <li>・電子入札システム導入の準備を行った。</li> </ul>																																													
業務の実施結果 (平成16年度実績)	法令に基づき、関係書類のチェック、入札参加者指名審査会の開催等により、入札、契約関係の適正な手続きを行なった。																																													
	<b>【業務結果の説明指標】</b> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>結果の説明指標</th> <th>15年度</th> <th>16年度</th> <th>17年度</th> <th></th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>入札参加者指名審査会</td> <td>111件</td> <td>141件</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>業者の指名停止措置</td> <td>12社</td> <td>62社</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						結果の説明指標	15年度	16年度	17年度		22年度	1	入札参加者指名審査会	111件	141件				2	業者の指名停止措置	12社	62社				3							4							5					
	結果の説明指標	15年度	16年度	17年度		22年度																																								
1	入札参加者指名審査会	111件	141件																																											
2	業者の指名停止措置	12社	62社																																											
3																																														
4																																														
5																																														
業務の成果(業務目的の達成状況) (平成16年度実績)	随意契約をしていた事業を可能なものは競争入札にするよう役場内で指導した結果、指名競争入札の件数が増え、手続きの透明性が増した。																																													
	<b>【業務成果の説明指標：基本計画準拠】</b> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>成果の説明指標</th> <th>15年度</th> <th>16年度</th> <th>17年度</th> <th></th> <th>22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						成果の説明指標	15年度	16年度	17年度		22年度	1							2							3							4							5					
	成果の説明指標	15年度	16年度	17年度		22年度																																								
1																																														
2																																														
3																																														
4																																														
5																																														

(7) 遂行上の問題点、取組課題

- ・電子入札の導入を進めていく。

(8) 改善実績（過去3年間の実績）

- ・工事等成績評定表の見直しを行った。
- ・郵便入札について予定価格の事前公表を行った。

(9) 業務の評価

評価基準	評価の視点	五段階評価 (5～1点)
目的の達成状況	業務目的に対して、どの程度の成果が得られているか。	4 点
コストパフォーマンス	成果を上げるために投入してきた人的資源、財源は、最適であったか。	5 点
業務方法の最適採用	業務の円滑で効率的な実施に採用した方法・手法は業務の目的、取り巻く状況に対応して最適であったか。	5 点
住民の満足・信頼獲得	受益する住民の満足、行政に対する信頼は高められたか。	3 点
総合計画との整合	総合計画（基本計画）の方針に対応しているか。	3 点
他都市との比較	近隣の都市、類似団体に比べて業務の進み具合はどうか。	4 点
		平均 4.0 点

(10) 総合評価

今後の方向 (該当番号に○印)	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 前年度と同じく、そのまま継続する。</li><li>2. 見直して継続（業務の拡大）</li><li>3. 見直して継続（業務の縮小）</li><li>4. 見直して継続（方法の改善）</li><li>5. 見直して継続（他業務と統合）</li><li>6. 廃止する。</li><li>7. 休止する。</li></ol>
評価理由	・適正な事務の執行を確保できたものの、さらに透明性があり、公正な競争入札、契約を実施するために、現在準備を進めている電子入札の導入を進めていく必要があるため。

(11) 今後の改善方針

- ・入札における透明性の向上、競争入札の多様化等によるコスト縮減に向けて、一般競争入札及び公募型指名競争入札の対象となる金額を引き下げる等の改善を検討していく。
- ・電子入札の導入を進めていく。